



碧い空
青い海 蒼い大地



金沢百万石

Kanazawa Hyakumanqoku

Kanazawa Million Weekly Bulletin No. 0380 6.22 2006

北欧で初めて開催されたマルメ/コペンハーゲン国際大会



スウェーデン・マルメでの開
会前の行事に引き続き、6月11
日、デンマーク・コペンハー
ゲンで開会式が開催され、世
界各地からのロータリアンが
一堂に会しました。会場の中
央に円形の舞台が作られ、ど
の席に座っても正面になるよ
うに、舞台の中央はスピーチ
の間、ゆっくりと回ります。
また、その舞台を十分に生か
して、パフォーマンスが繰り
広げられました。



カール・ヴィルヘルム・ステ
ンハマー R I 会長は、「私たち
にはしなければならない役割
というものが多いかと思いま
す。私たちは、それをフォロ
うしなければならないと思
います。技術は日進月歩で進歩
しています。ですから、私たち
のアイデアも時とともに変化し
なければならないということが
要求されます。果物の木は、
育てるのに手間がかかります。
実のなる年もあります、あま
りならない年もあります。ロ
ータリーも選定する時期がき
ているのではないのでしょうか
。選定を厳しくする場合は、
その次の年はあまり実がな
りません。しかし、これは未
来への投資です。次の次の
年には、もっと大きな収穫を
期待することができるのだと
述べました。

また、「ロータリアンの中に女性会員が、ますます多くなってくれるようにと思っています。また、若い人たちに会員になっていただかなければいけません」と述べました。

次年度役員次年度理事 次年度委員長

次年度役員：江守巧、金、斉木、北山、江守道子
次年度理事：村田（クラブ奉仕、SAA）斉木（職業奉仕）東海林（社会奉仕）大平（国際奉仕）水野（新世代）宮崎（例会）木場、炭谷、吉田昭（修練選考、米山）北山（企画）石丸（会報）木村幸（親睦）西村（友好）土田（ロータリー財団）
次年度委員長：岩倉（増強）宮永（広報）木村陽（RC情報）谷（地域発展）

6月29日（木）の最終例会はマジックショーです。
家族御同伴でご出席を。

例会予定

- 6/15 伊藤公象先生（金沢美大教授）
- 6/22 クラブフォーラム 「一年を振り返って」
- 6/29 今年度最終例会 マジックショー
- 2006-2007年度**
- 7/6 江守巧新会長 「所信表明」
- 7/13 水野雅男様（街づくりコーディネーター）新旧理事役員会『まちづくりとNPO（非営利組織）』
- 7/20 魏賢任 会員
- 7/27 松山悦子（弁護士）「裁判員制度について」

2005-06年度

理事・役員 **会長**（役員）：二木秀樹 **会長以外**（役員）：江守巧 **副会長**（役員）：北山吉明 宮永満祐美
幹事（役員）：野城勲

副幹事：水野陽子 金沂秀 **会計**：池田裕之 **直前会長**：炭谷亮一 **クラブ奉仕委員長**：吉田光穂

職業奉仕委員長：村田祐一 **社会奉仕委員長**：竹田敬一郎 **国際奉仕委員長**：斎木妙子 **新世代委員長**：西村邦雄

監査：吉田昭生 **例会**：谷伊津子 **SAA**：金沂秀 **RC情報**：東海林也令子 **広報**：北山吉明 **会報**：石丸幹夫

増強拡大：炭谷亮一 **修練選考**：木場紀子 **企画**：前田宏智（木村幸生） **親睦**：東山卓嗣（木村陽子） **友好**：

市島明子 **R財団及び米山委員長**：江守道子 **地域発展**：大沼俊昭 **（事務局）** 相川晶代

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 **例会日時** 木曜日 19：00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T262-2211 F262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp **ホームページ URL** http://www.hokuriku.ne.jp/million/



例会便り

380回 ホテル日航 5 F
2006.6.15

出席率 17/38 44.78%
5月修正出席率 87.72%

点鐘

SONG:「手に手つないで」
四つのテスト

会長挨拶：名誉会員の岩城宏之さんもなくなりました。1週前の飯野名誉会員と共に残念です。

1) 特別ゲスト (卓話者) 金沢美術工芸大学教授 伊藤 公象 (こうしょう) 先生 (伊藤先生の御同伴で) アートプロデューサー ナガシマ ヨシホ様



ナガシマヨシホさん



宮永 春香さん



櫻田しのぶさん



二木会長の2カ年皆出席



山本 優美さん

(05年度ベルギー-短期交換学生)
宮永 春香さん(06-07年度国際親善奨学生)
櫻田(さくらだ)しのぶさん(07-08年度国際親善奨学生)山本優美(まさみ)さん

1) ビジターの紹介 金沢香林坊RC 小幡謙二様、柿本盛敏様
3) 皆出席の顕彰 2カ年 二木 秀樹 会員

国際親善奨学生より一言： 櫻田さん、山本さん
《 食事 》

幹事報告 野城勲幹事：例会後理事役員会です。

炭谷会長：飯野名誉会員の遺言 「多数のご出席誠に有難うございます。心より感謝いたします。自力出席も出来ず、好意で名誉会員として会員の機会を与えて下さった皆様に深く感謝致します。クラブの発展を祈念いたします。さようなら」



炭谷会長

(ニコニコボックス) ¥ 13,000 本年度合計 ¥ 931,000 残高 ¥ 4,971,910- (特別会計へ¥696,384)

二木会長 名誉会員 岩城宏之さんのご冥福をお祈りします。伊藤先生の卓話を楽しみにしています。炭谷会員 卓話に伊藤先生をお迎えして。そして美大関係者の皆様ようこそ。西村会員 伊藤先生ようこそ。卓話楽しみにしています。宮永会員

本日は伊藤公象先生をお迎えして感謝しております。土田会員 欠席ばかりですみません。今日も社用で出席できませんがニコボックスだけさせていただきます。(2通)



講話の時間「かなざわ発 現代装飾美術雑貨」 ~新たなアートを探り、日本海と太平洋の日常を繋ぐ~



金沢美術工芸大学教授 伊藤公象(こうしょう)先生
昨年11月に金沢市の21世紀美術館の珪藻土プロジェクト、1200万年まへの植物プランクトンの遺骸の珪藻土が能登には無尽蔵にあります。これをアートの素材として活用しようとしています。

私には「髷」の概念を探るというライフワークがあります。珪藻土による造形もそうですが、やきもので凍土による結晶文様を造る作品があります。陶土や磁土の泥土を凍らせて、植物的な結晶文様を得る仕事です。凍土のマクロレンズの形態と珪藻土のミクロの形態がにています。宇宙の神秘さを感じました。そして、最近この陶造形のみならず奥田染織の専務さんをお願いして、凍土の結晶や文様を布や紙に染める仕事をはじめました。そしてこのような発想でつくられた作品をあえて現在美術雑貨と称します。珪藻土を使った発想がまだ多くあります。例えば宮永君の21世紀美術館でのインスタレーションに「乾いた地球に点滴を・

・」といった様な仕事がありました。そうしたアイデアがいっぱい詰まった『現代美術雑貨店』をこの金沢で立ち上げたらどうかの発想です。今具体的に大野の直源醤油の社長さんに蔵の雰囲気を活用した計画を進めています。そうした発想で北関東自動車道を軸に日本海と太平洋を繋いでみたら面白いと言うわけです 点鐘



紹介者宮永会員

